

Windows OS を変更される方へ (ライフライザーシリーズ)

本資料では、「ライフライザーシリーズ」のソフトウェアをご使用の方で、新しい Windows OS に変更された場合のソフトウェア更新やデータ移行の対応について記載します。

1. ライフライザー05コーチをご使用の場合

A) バージョンアップの実施

お手持ちのソフトウェアが最新の Windows OS に対応していない可能性がありますので、最新のバージョンをダウンロードしてご使用ください。

最新バージョンのダウンロード URL:

<https://www.suzuken.co.jp/product/healthcare/support.html>

バージョンアッププログラムは、お手持ちのインストール CD 無しでインストールが可能です。また、既に CD にてインストールされた場合にはアンインストールせずに上書きインストールが可能です。

ただし、以前にご購入されたライフライザー05コーチの PRODUCT KEY が必要です。

B) データ移行

データ移行作業は、ライフライザー05コーチを起動しない状態で実施してください。

a) 準備

ライフライザー05コーチのデータベースをバックアップします。インストール先がデフォルト設定の場合には

「C:\%suzuken%\Lifelyzer05\Coach\data\mdb」フォルダにデータベースファイル PAAS.mdb があります。(ファイル拡張子 .mdb は Windows の環境によっては表示されませんのでご注意ください。)

このデータベースファイルをあらかじめ USB メモリ等に保存してください。

b) データベースの移行

注意:

データベースの移行前に、インストールしたライフライザー05 コーチにて、ライフコーダとの通信は行わないでください。データベースを移行した際に、新たに通信したデータはデータベースに移行されず、バックアップしたデータベースの内容に置き換わります。

新しい PC にライフライザー05 コーチのインストールを行った後、バックアップを行ったデータベースファイル「PAAS.mdb」をライフライザー05 コーチのインストール先にある「PAAS.mdb」ファイルに上書きコピーしてください。

ライフライザー05 コーチのインストール先がデフォルトの場合は、「PAAS.mdb」は以

下のフォルダに保存されています。

「C:\¥suzuken¥Lifelyzer05¥Coach¥data¥mdb」

必ずインストール直後に移行作業を実施してください。

2. ライフライザー02ベーシック・プロをご使用の場合

本ソフトウェアはサポートを終了しています。

Windows XP より以降の OS でライフコーダを使用するためには、新規にライフライザー05コーチをご購入ください。

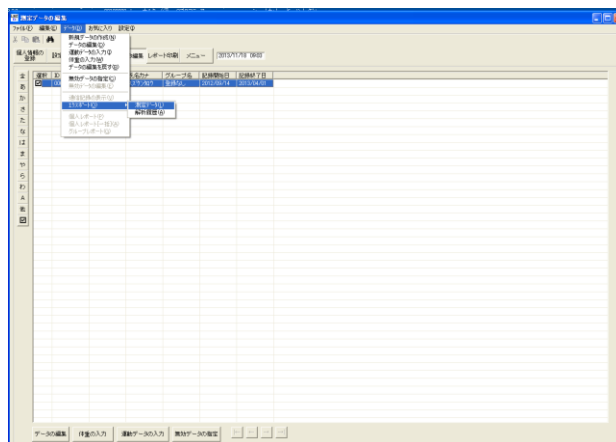
ご購入には、お持ちのライフコーダをご購入された代理店または弊社営業部へご連絡ください。

A) ライフライザー05コーチへのデータ移行

a) 準備

ライフライザー02ベーシックをご使用の場合は、出力した CSV ファイルのバックアップをお願いします。ライフライザー02プロをご使用の場合は、CSV エクスポート作業を実施してください。

CSV エクスポートは「データ編集」画面の上部メニュー「データ」をクリックし、プルダウンメニューの「エクスポート」を選択して表示されるメニューの「測定データ」を選択します。



CSV ファイルを出力する際、ファイル名を下記ルールで設定するとライフライザー05コーチで一括インポートができ、移行作業がスムーズにおこなえます。

[ファイル名ルール] ID_氏名_YYYYMMDD.csv

ID: 利用者のログイン ID

氏名: 利用者の氏名

YYYYMMDD: 年月日 ※変更ルールを明記

ID および氏名は、ライフライザー05コーチ上で、そのまま利用者のログイン ID と利用者の氏名としてユーザー登録できます。

b) ライフライザー05 コーチへのデータインポート

新しいパソコンにインストールしたライフライザー05コーチを起動し、「利用者一覧」画面の上部メニューの「メニュー」をクリックし、プルダウンメニューの「CSV 一括インポート」を実施してください。

ファイル名が一括インポート形式に対応していない場合は、利用者を作成して利用者メニュー画面からユーザー毎に CSV インポートを実施してください。

詳細についてはライフライザー05コーチの取扱説明書「CSV インポート」または「CSV 一括インポート」の項を参照してください。

3. ライフライザー03コーチをご使用の場合

本ソフトウェアはサポートを終了しています。

Windows XP より以降の OS でライフコーダを使用するためには、新規にライフライザー05コーチ アップグレード版をご購入ください。

ご購入には、お持ちのライフコーダをご購入された代理店または弊社営業部へご連絡ください。

ライフライザー05 コーチ アップグレード版は、ライフライザー03 コーチをお持ちのお客様のみが使用できる廉価版ソフトウェアです。

A) ライフライザー05コーチへのライフライザー03 コーチデータ移行

データ移行作業は、ライフライザー03/05コーチを起動しない状態で実施してください。

a) 準備

ライフライザー03コーチのデータベースをバックアップします。デフォルト設定にてインストールした場合には

「C:\Program Files\suzuken\Lifelyzer03\Coach\data*.mdb」にデータベースファイル PAAS.mdb があります。(ファイル拡張子 .mdb は Windows の環境によっては表示されませんのでご注意ください。)


このデータベースファイルをあらかじめ USB メモリ等に保存してください。

b) データベース移行ツールの起動と移行作業

ライフライザー05コーチに付属のデータ移行ツールを利用してデータを移行します。

データ移行を実施するとライフライザー05コーチで通信したデータは消えてしまいますので、**必ずインストール直後に移行作業を実施**してください。

新しいパソコンで Windows XP, Vista, 7 をご使用の場合、スタートメニューの「プログラム」もしくは「すべてのプログラム」をクリックし、「suzuken」-「Lifelyzer05Coach」-「Lifelyzer03coach データベース移行ツール」を選択してください。

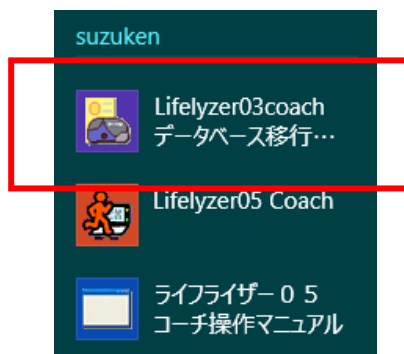
Windows 8/8.1 をご使用の場合、「スタート」画面の下部にマウスポインタを移動させることで表示される  をクリックして表示される「アプリ」画面から、

suzuken カテゴリを探して、「Lifelyzer03coach データベース移行ツール」を選択してください。

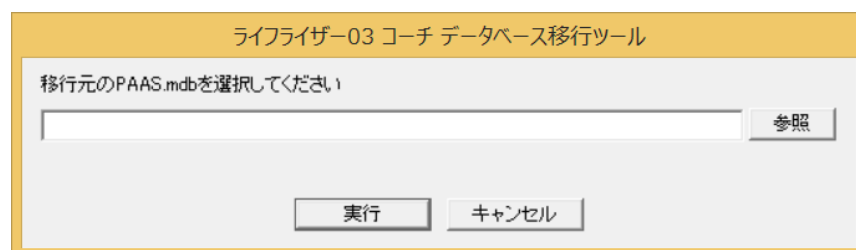
[アプリ画面]



[suzuken カテゴリ]



「Lifelyzer03coach データベース移行ツール」を選択して実行すると、ライフライザー03コーチデータベース移行ツール画面が表示されます。



[参照]をクリックし、あらかじめバックアップしておいたライフライザー03コーチのPAAS.mdb ファイルの場所を指定して[実行]を選択してください。
 データベース移行が開始されます。

※移行中にライフライザー05コーチは絶対に起動しないでください。